

美浜町教育委員会との話し合いのまとめ

2015年9月30日(火) 16:00～

参加者 教育委員会：山本 敬 教育長 牧 守 教育部長兼学校教育課長 鈴木康弘 指導主事
知教労：佐田京美 内田保

1 出退校時刻の記録、及び労働安全衛生体制の整備・運用について

＜知教労＞超過勤務（80時間、100時間を超えた）をした人の実態について、教育委員会は把握しているか？実態を掴んでいないと勧告ができないので、しっかり掴んで校長に指導してほしい。

（町教委）実態は毎月掴んでいる。校長には、100時間を超えたら、職員の様子を気にかけて声を掛けるように指導している。100時間以上の職員の面接の徹底については、今後学校と相談しながら考えていきたい。

＜知教労＞出退校時刻の記録は労働時間の把握が目的なので、休憩が実質取れていない現状では、

（ 帰った時間－来た時間－7時間45分 ）
に統一してほしい。

（町教委）県教委の通知等を参考にして、各校でそろえるようにしたい。

＜知教労＞休憩がとれないまま7時間45分連続した場合、その時点で拘束を解くということを、4月の段階で周知徹底してほしい。

（町教委）早く切り上げ帰るよと言いう話は、している。休憩が取れない時の拘束解除は、校長に伝えたい。

＜知教労＞各学校の労働安全衛生体制の整備はどうなっているのか？50人以下の職場でも、労働安全衛生委員会を設置するよう働き掛けてほしい。

（町教委）衛生委員会の設置は、努力義務だが、前向きに対応していきたい。

＜知教労＞資格のある産業医に各学校を巡視させる

などし、労働安全衛生体制をしっかりとってほしい。

（町教委）産業医は各学校の校医にお願いをして、予算化もしている。職員が申し出れば、診察を受けることができる。資格のある産業医の確保は予算面で今のところ難しい。

＜知教労＞一斉ノー残業デーは今後も継承されるか？

（町教委）毎月7日と21日に美浜町として実施している。学校にもその通知文書を下ろしているのやって頂いていると思っている。通知文書は、知教労に情報提示する。

2 日常の勤務の割り振り変更について

＜知教労＞野間小、河和小、河和中など、学校によって割り振り項目が少ない学校があるが、県教委と確認のできている割り振り対象となる業務を周知徹底してほしい。

（町教委）各校の割り振り項目については、確認し、適切なものが割り振られるよう指導していく。

＜知教労＞泊を伴う行事について、勤務実態に応じた時間の割り振りをするよう指導してほしい。特に野間中、河和中、上野間小については行事中の休憩時間が大変長い、実際にはあり得ないのではないか？昨年度も同じ状況であり、改善が見られない。

（町教委）泊を伴う行事については、実態について調査し、指導したい。

3 超過勤務を減らすために何をしたらよいか

＜知教労＞鳥居裁判の判決の結果では、教職員の働き方は、黙示的命令であっても管理職の包括的な職務命令に基づき勤務時間外の職務遂行がなされてい

ることを確認してほしい。

(町教委) 最高裁判例は理解している。県教委からの文書を待つ。

＜知教労＞部活動指導は職務として行っているものえあることを確認してほしい。

(町教委) 職務となると、割り振りをしなければならず、割り振りをすれば授業が成り立たなくなる。難しい解釈だ。

＜知教労＞部活動指導は長時間労働の最も大きな原因であると考え。将来的に、部活動を学校から完全に切り離すことを要望する。その一環として部活を生徒の希望選択制、教師の顧問希望性にしてはどうか。また、朝部の廃止、土日どちらかを休みに、家庭の日は休みにしてほしい。

(町教委) 現状では生徒はいずれかの部活に所属し、先生は主顧問、副顧問という形で負担の軽重はあるがいずれかの部活顧問をやってもらっている。いつまでも教師だけに頼った部活指導を続けることがいいと思っはいいないが問題点が多いというのは組合と共通する課題である。現在、部活については町全体で、外部指導者の専任も含め、新しい方向を検討中である。

＜知教労＞職場体験学習は、事前の準備や指導の大変さに比べて職業学習としての学習効果が薄い。体験学習に代わるキャリア教育を模索すべきではないか。

(町教委) やめることは難しい。今後様子を見ていく。

4 教室の冷暖房について

＜知教労＞エアコンを設置してほしい。

(町教委) 町内全校に扇風機を設置したのでエアコンについては考えていない。現在エアコンは、職員室・保健室・図書室・コンピュータールームにある。

5 学校訪問について

＜知教労＞現行の年1回の学校訪問を廃止し、本来の形である学校からの要請による訪問のみにしてほしい。当面、学校訪問要綱作成および公開授業指導案提出を不要とし、訪問を半日日程にするなど、学校訪問に関わる事務が軽減されるようにしてほしい。

(町教委) 組合の提案は意見として伺っておく。

6 全国学力状況調査について

＜知教労＞今後も公表しないように働きかけてほしい。

(町教委) 教育委員会としては、今後もその姿勢でいく。

7 教職員の自己負担の軽減について

＜知教労＞教員免許更新費用を研修費でまかなってほしい。日本福祉大学と提携してはどうか。

＜町教委＞考えていない。

＜知教労＞教職員インフルエンザ予防接種代を町費でまかなってほしい。

＜町教委＞インフルエンザ予防は、町職員も自己負担になっている。互助会などの仕組みの中から費用を捻出していく方向は考えられないか。

8 道徳の評価について

＜知教労＞ 児童・生徒の内心の評価とにならないよう、また、評価実務にあたっては、教員の負担にならない方法にするよう研究を進めてほしい。

＜町教委＞ 検討していきたい。

9 就学時検診について

＜知教労＞学校に委託せず、保健施設で実施するようしてほしい。

＜町教委＞考えさせてほしい。

以上